

消化器外科 I に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 多施設共同研究による肝移植後肝炎ウイルス新規治療の確立と標準化

[研 究 機 関] 北海道大学大学院医学研究院・消化器外科学教室 I、北海道大学病院・消化器外科 I、

[研究責任者] 武富 紹信（北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室 I・教授）

[共同研究機関] 九州大学消化器・総合外科（研究代表：前原善彦、鶴屋和彦）、旭川医科大学（古川博之）、大阪大学（福原崇介）、岡山大学（藤原俊義）、京都大学（上本伸二、妹尾浩）、北里大学（竹内正弘）、熊本大学（菅原寧彦）、慶応義塾大学（北川雄光）、神戸大学（福本巧）、東京大学（國土典宏）、東京慈恵会医科大学（矢永勝彦）、徳島大学（島田光生）、長崎大学（江口晋）、名古屋大学（小倉靖弘）、広島大学（大段秀樹）、名古屋大学（小倉靖弘）、三重大学（伊佐地 秀司）、信州大学（宮川眞一）、神戸大学（福本巧）、新潟大学（赤澤宏平）、横浜市立大学（山中竹春）、国立国際医療研究センター（考藤達哉）

[研究の目的] 患者さんからご提供いただいた肝腫瘍及び血液を用いて、肝移植後の肝炎ウイルス再発にかかわる要因を明らかにすることを目的として、将来的には新しい治療法を見つけ出すことです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

消化器外科 I において手術加療を受けた患者さんで、「ヒト由来組織、細胞リソースの集積を目的とした臨床情報管理システム(Tissue Bank)の構築」(医 14-005) に同意していただいた方

●利用および共同研究機関へ提供する可能性のある検体およびカルテ情報

検体：手術で切除された組織の一部と凍結保存血清（以前に研究用としての保管・使用に同意いただいたもの）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、検査結果（血液結果、画像検査、病理検査）、その後の経過（生存期間、再発日）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究への参加に同意されない場合でも、不利益を受けませんし、今後の治療にも影響しません。いつでも研究への参加のご意思を撤回することができますので、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室 I

担当 深井 原

電話 011-706-5927

FAX 011-717-7515